

IPSS

X

JFPSP

ニューヨーク主観性研究所

日本精神分析的自己心理学協会

Jackie Gotthold, Psy.D.

間主観性理論から見た 子どものセラピー

大人の精神分析との 共通点と違い



JFPSP自己心理学協会 2020年度第1回公開セミナー

神戸市内を中心にセミナーを開催して参りました一般社団法人日本精神分析的自己心理学協会(JFPSP)は、今年度第1回を、東京(四谷三丁目)にて行います。ニューヨークよりジャッキー・ゴットホールド博士(IPSS主観性研究所ファカルティ/IAPSP国際自己心理学児童思春期創立者)をお招きし、児童・思春期に対する間主観的な精神分析的な心理療法に関する通訳付きのセミナーを開講致します。

その形態において、日本のアプローチとは趣を異にするアメリカの児童・思春期臨床を体験する機会として、また子どもの病理だけに注目せず常にセラピストの影響性を視野に入れて治療に臨む間主観的姿勢に触れる場として、私どものセミナーに足をお運び下さい。

▶ 「間主観性理論から見た子どものセラピー～大人の精神分析との共通点と違い」

- ▶ 日時 2020年4月12日(日)11:00-17:30
- ▶ 場所 タイム・シェアリング 四谷B
(東京都新宿区四谷3-9 第一光明堂ビル 9階)
- ▶ 11:00～13:00
「思春期についての私論：臨床的視座から」
- ▶ 講師 Jackie Gotthold, Psy.D.(IPSSファカルティ)
- ▶ 指定討論 青木紀久代
(真生会/白百合心理・社会福祉研究所)
- ▶ 司会 貞安元(IPP/慶應義塾大学)
- ▶ 通訳 富樫公一(甲南大学/栄橋心理相談室)
葛西真記子(鳴門教育大学)

- ▶ 14:00～15:30
「前半講義の振り返り」
- ▶ 司会 小泉誠(甲子園大学)
中西和紀(あいせい紀年病院)

- ▶ 15:30～17:30
「グループ・スーパーヴィジョン」
- ▶ 事例 原田美知枝(広島市SC)
- ▶ 講師 Jackie Gotthold, Psy.D.
- ▶ 参加費 有資格一般 6,500円
JFPSP会員 5,000円
修士大学院生 4,500円

- ▶ 参加資格 医師・臨床心理士・公認心理師等の資格を有し、現に心理臨床活動を行っている方。

※本セミナーは、臨床心理士資格更新のための研修ポイントへの申請を予定しています。

- ▶ 申込み先 下記ページのフォームをご利用下さい。
<http://www.jfpssp.net/OpenSeminars/2020OpenSeminar1.html>

Jジャッキー・ゴットホールド博士

ゴットホールド博士は米国内外で多数の臨床発表、理論発表を行い、児童・思春期に加え、大人の精神分析の書籍、論文を多数手がける。

ニューヨーク州個人開業精神分析家/アメリカ心理学会39部会セクション2(児童・思春期精神分析)運営委員/IAPSP国際自己心理学会評議委員/IARPP国際関係精神分析学会 児童思春期グループ運営委員

一般社団法人
日本精神分析的自己心理学協会
E-mail seminar@jfpssp.org

